

# 日々是好日

令和2年度  
明石市立二見中学校  
緑学年(74回生)  
第2学年 学年通信

第101号

令和2年 10月29日発行

## 文化祭の感想から…Part 1



今年は、昨年とは違いマウスシールドをした状態で歌いました。そして、何よりもクラス合唱がなく「クラスで金賞！」とクラスのためにというのがありませんでした。ですが、その分学年の合唱があることに感謝しながら、そして“学年のために”と歌えました。「ここにいる幸せ」では、本当は今の高1の先輩たちに歌うはずでした。でも、今日は親から今までお世話になった人に向けて「ありがとう」という気持ちを伝えられたと思いました。「星影のエール」では、私も好きな“Green”の曲でとても歌いやすかったし、歌いながら元気ももらえました。また、体育大会で学んだ努力として早く歌詞を覚えるために、MVを見たり友達と歌ってみたりしました。だから、成功させることが出来たと思いました！吹奏楽のメドレーは、後ろの席で見にくかったけど、すごい迫力があって楽しかったです。合唱部も、少人数なのにきれいな声すごかったです。1番は、大変な中、楽しいオープニングセレモニーや進行をしてくれた、生徒会の人達に感謝の気持ちでいっぱいです！（1組 女子）

今年の文化祭のリーダー（クラスの）は僕でした。初めは何をしたら良いのか分からず、言われるがままにしていました。だけど、だんだんとリーダー意識が生まれてきて、みんなをまとめる事が出来るようになりました。クラスのみんなどは素直で、言ってくれたことに対して「こうしたらどう？」とか言ってくれて、本当に助かりました。そのような支えがあったからこそ、すばらしいものが出来ました。今回の文化祭全体を文化委員として見ると、いまいちだった部分もあります。例えば、来るまでの私語や、座ってからの私語です。このような事を改善したら、もっと良くなったでしょう。だからと言って、あきらめるのではなく、今後の学校生活に活かしたらいいと思います。それを出来て、初めて文化祭が成功できたといえます。音楽だけでなく、どのような教科にでも活かしたいと思いました。残り少ない2年生の生活を存分に楽しみたいと思いました。あと、メリハリのついた行動も意識したいです。

(3組 男子)

今年の文化祭はコロナの影響で、クラス合唱が無くなってしまっただけで、練習時間もたくさんはできなかったけど、一年前よりは良い歌声だったと思うし、練習の時も時間を守って集合することができたし、私語も少なく、体育大会の反省もいかせたので良かったと思います。また、今年の文化祭で学んだ事を忘れずに、来年の文化祭にいかしたいし、日々の歌声活動なども全力で取り組んでいきたいです。合唱部や3年生の先輩の歌は、やっぱりとても上手くて、私達もこんなに上手く歌えるようになりたいし、聞いている人の心を動かせる歌をうたえるようになりたいなと思いました。来年はクラス合唱があるかは分からないけど、今年クラス合唱が出来なくて悔しい思いをした分、来年クラス合唱があれば金賞をとれるようにしたいし、とれるようにするには音楽の授業などを一生懸命に取り組んでいきたいです。二大行事が終わって、気が抜けている人が多いかもしれないけど、もう少しで最高学年になるので、先輩の手本となれるように過ごしていきます。(3組 女子)

すごく楽しい文化祭でした。2曲とも上手くうたえたいし、鑑賞態度も良かったと思います。特に自分たちの合唱が印象に残っています。1曲目の「ここにいる幸せ」は、1年生の時から練習していたので音程や強弱なんかもほぼ完璧に近い形でうたえました。2曲目の「星影のエール」は練習量も少なく、上手くうたえる自信があまりなかったけど、片平先生にアドバイスをもらってからは声も大きく出せたいし音程も取れていたんで、今日気持ちよくうたえました。生徒会総務のオープニングセレモニーもとてもユニークで流行を捉えたネタだしダンスが全員キレキレだったので感心しました。用意、片づけ、運営などの仕事が忙しいのに、あれだけ踊っていたのは本当にスゴイと思いました。合唱部、吹奏楽部の発表も完成度が高くてカッコ良かったです。1人1人が輝いて見えました。音のキレイさにただただ圧倒されました。コロナの影響で規模は縮小されたけど、とても有意義な時間が過ごせたので良かったです。

(4組 男子)

今日の文化祭の合唱では、2曲とも間違わず歌えたので良かったです。「ここにいる幸せ」では、3年生を送る会で歌うはずだったので、文化祭で歌うことができて練習してきた良かったと思いました。今日の文化祭に親は来ていなかったけど、普段お世話になった先生方に聞いていただけてうれしかったです。「ここにいる幸せ」は感謝を伝える歌なので、精一杯「ありがとう」の気持ちをこめて歌うことが出来ました。最後のフレーズの「ありがとう」の所では、感謝を伝えたい人の顔を思い浮かべて歌えました。「星影のエール」では、練習時間がとても短く、音程を覚えるのがとても大変でした。すぐにソプラノパートや男声パートにつられてしまいました。なので、本番でしっかり歌えてうれしかったです。家でYouTubeを使って練習してきた本当に良かったです。「星影のエール」はたくさんの人を元気づける曲なので、笑顔で歌うことを心がけました。歌う事がこんなにも楽しくてビックリしました。私は歌が苦手だけど、みんなと協力して歌うと楽しくて文化祭が終わってほしくないと思いました。文化祭でLevel upした協力を活かして、日常生活もLevel upしていきたいです。(4組 女子)

私は今回の文化祭では、文化委員、そして文化委員副議長、パートリーダーと3つの大切な役割をさせてもらって、リーダーの存在の大切さ、人をまとめる難しさを学びました。リーダーというのは、ただ話が上手だけでなく、責任を常に背負いながら生活でき、何かあった時にはすぐに対応し、そして誰からも信頼してもらえるような人が本当のリーダーであることがわかりました。副議長としての大きな役割は、学年文化祭の閉会式で学年の代表としての話でした。保護者の方や学年全員の前で話をするのは、すごく緊張したけれど、学年の代表だと思ってすることで少し緊張がほぐれ、話しやすかったです。そのため何か代表とする時は学年のためを思ってしていきたいと思いました。これまで私は委員会に所属していたけれど、積極的に声かけをすることはできませんでしたが、文化祭の取り組みを通して、積極的に声かけをすることができ、クラスのみんなども段々注意をする前から自分で気付いてくれたり、声かけをしてくれたりと、自分達で行動してくれるが多くなり、クラスの雰囲気もよくなったので、すごく自分で行動を起こしてよかったなと思いました。自分だけでなく、他の委員会の人やクラスの仲間と協力することによって、ここまですごいものを作り上げることができるのだと、とても感じました。これからは、2年生が中心となって、この二見中学校を動かしていくことになるので、今回の文化祭はそのために体育大会から、より絆を深めることができたのかなと思いました。(5組 女子)